



優秀賞 (総合部門)

リフォーム前後の写真

タイトル

動と静・2つの空間がある家

タイプ

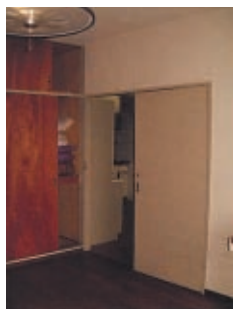
持家共同建

講評

2種類の空間の、使い方のコンセプトや雰囲気のコントラストがおもしろい。内装はシンプルで美しく、生活感をうまく消している。和室のガラス仕切りや土間空間は、マンションとは思えないほどの高品質デザイン。



リフォーム前 A'



リフォーム前 B'



リフォーム後C



リフォーム後D



リフォーム後E



リフォーム後A



リフォーム後B

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《リフォームの動機》

親族から譲り受けた築37年のマンションを全面改装。スケルトン状態からのスタイルのあるリフォームを目指す。

《要望》

- ・「美術館のイメージ」:落ち着きと静けさが感じられる家が希望。絵や置物などが映える空間にしてほしい。
- ・「光の演出」:照明を効果的に使ってメリハリのある空間にしたい。
- ・「和」:家の中でどこか和のイメージを表現してほしい。

《設計・施工の工夫》

- ・動の空間=生活の場は出来るだけ広い空間をとって、それぞれの生活シーンごとに使い分ける。壁面は全て収納として活用した上で、生活感がでないよう配慮。
- ・静の空間=既存の和室部分を非日常的な「離れ」のイメージの和の空間に仕上げた。ガラスと格子の仕切で玄関まわりに土間を再現。静けさを象徴した。

《施主の感想》 これから絵や置物を1つ1つ選んでゆくの楽しみ。イメージ以上の家が創れて大変満足している。

特に配慮した住宅性能:

データ

所在地	東京都杉並区	構造/築後年数	鉄筋コンクリート造/37年
該当工事面積	68.66 m ²	該当部分工事費	1,980万円
居住者構成	1人 (大人 <15歳以上)	1人 子供	1人 ペット
設計者	(株)伊勢丹、三井ホームリモデリング(株)	担当者	有田 菜穂子、篠原 道子
施工者	三井ホームリモデリング(株)	担当者	堀 幸

リフォーム前



リフォーム後

